

横浜市立大学 医学部医学科 2021 年度募集の概要

<2020/6/12 版>

国際バカロレア特別選抜・特別公募制学校推薦型選抜の募集要項は、9月上旬に発行予定です。
一般選抜の募集要項は、11月上旬に発行予定です。

募集枠	選抜区分	国際 バカロレア 特別選抜	特別公募制 学校推薦型選抜		一般選抜 (前期日程)	計
			県内高校	県外高校		
(1) 一般枠		2	—	—	58	60
(2) 地域医療枠		—	10	5	10	25
(3) 神奈川県指定診療科枠		—	2	1	2	5
	計	2	12	6	70	90

- 一般選抜と特別公募制学校推薦型選抜の志願者は、各募集枠についての志望順位・有無を、所定の組み合わせパターンから選択して出願します。
- (1)と(2)の募集枠は出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。
- (3)の募集枠は、神奈川県内に1年以上の居住歴を有する者または神奈川県内の高等学校出身者のみ、志望に含める事ができます。
- (2)の入学者は、入学後6年間の医学科教育カリキュラム(3枠共通)を履修し、卒業後は2年間の初期臨床研修および、その後の7年間、神奈川県内の医療機関において勤務します。
- (3)の入学者は、入学後6年間の医学科教育カリキュラム(3枠共通)を履修し、卒業後は神奈川県内で2年間の初期臨床研修を行います。その後、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、神奈川県内の医療機関において7年間の診療業務に従事します。この枠の入学者は6年間の在学中、神奈川県から修学資金(月額10万円)の貸付を受けることが条件となり、卒業後、初期臨床研修を含む9年間の県内での指定診療科※の業務に従事することにより、返還の義務が免除されます。
※産科(産科の診療を行う産婦人科を含む)、小児科、麻酔科、外科、内科、救急科および総合診療科うち、神奈川県が初期臨床研修修了までに指定する診療科。

【入試日程】2020年11月～2021年3月

入試・選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
国際バカロレア 特別選抜	11/2(月)～5(木)	1次：書類審査 2次：12/5(土) 3次：書類審査	1次：11/17(火) 2次：12/15(火) 3次：1/19(火)	2/17(水)
大学入学共通テスト	10月上旬	1/16(土)・17(日)		
特別公募制 学校推薦型選抜	11/2(月)～5(木)	1次：書類審査 2次：12/5(土) 3次：共通テスト	1次：11/17(火) 2次：12/15(火) 3次：2/10(水)	2/17(水)
一般選抜 (前期日程)	1/25(月)～2/3(水)	2/25(木)・26(金)	3/10(水)	3/15(月)

国際バカロレア特別選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集枠	募集人員
医学部	医学科	一般枠	2名

□ 募集枠について

医学部医学科の入学定員90名は、一般枠60名、地域医療枠25名、神奈川県指定診療科枠5名からなり、国際バカロレア入試の募集人員は一般枠の中に含まれます。

□ 日程

出願期間【郵送必着】	第1次選考合格発表日	第2次選考日	第2次選考合格発表日
2020年 11月2日(月)～11月5日(木)	2020年 11月17日(火)	2020年 12月5日(土)	2020年 12月15日(火)
第3次選考	合格発表日	入学手続日	
書類審査 ～2021年1月8日(金)必着	2021年 1月19日(火)	2021年 2月17日(水)	

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

出願時には次の①～③のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2019年4月1日から2021年3月31日までに国際バカロレア資格 (International Baccalaureate Diploma) を授与された者もしくは授与される見込みの者
- ② 国際バカロレア資格において、次の(1)(2)のいずれにも該当する (見込の) 者
 - (1) 言語Aを日本語 (HL・SLのいずれでも可) により履修し成績評価4以上、または言語Bを日本語 (HL) により履修し成績評価6以上
 - (2) 物理、化学、生物から2科目および数学の3科目を履修し、うち1科目はHL成績評価4以上、他の2科目はSL成績評価5以上又はHL成績評価3以上
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコアを有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2018年4月以降に受検した英語資格に限ります。>
TOEFL iBT 80以上、または IELTS (Academic Module) 6.0以上

また第3次選考に進む段階では、②の成績を満たしているとともに、次の④にも該当する者

- ④ 本学を第1志望とし、合格した場合は入学することを確約できる者

□ 選考方法・合否判定基準

区分	配点等
第1次選考	出願者数が概ね6名を超えた場合のみ、国際バカロレア資格の全体成績評価を1,000倍した数値 (24,000～45,000) と TOEFL スコア※ (80～120) の合計点 (24,080～45,120) により、第1次選考を行います。 ※IELTS については、6.0→80、6.5→90、7.0→100、7.5→106、8.0→112、8.5→116、9.0→120、と TOEFL スコアに換算します。
第2次選考	MMI (Multiple Mini Interview) ※の手法を取り入れた面接審査により、多面的に資質を評価します。(配点1,000点) 第2次選考の受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合、不合格となることがあります。 ※Multiple Mini Interview: 1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各々独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設けます。
第3次選考	合格した場合の入学意志の有無と国際バカロレア資格 (見込で出願した者) の最終評価を確認し、要件を満たした者について、国際バカロレア資格の全体成績評価を22倍した数値 (990点満点) と面接審査の評価点 (1000点満点) の合計点 (1990点満点) により、最終合格者を決定します。ただし応募・選考状況によっては、合格者発表数が募集人員に満たない場合があります。

一般選抜 前期日程

□ 募集人員

学部	学科	募集枠	募集人員	
医学部	医学科	(1)一般枠	58名	70名
		(2)地域医療枠	10名	
		(3)神奈川県指定診療科枠	2名	

※ (1)と(2)の募集枠は、出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。

※ (3)の募集枠を志望に含めることができるのは、神奈川県内の高等学校（中等教育学校を含む）出身者または神奈川県内に1年以上居住したことのある方に限られます。

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教科	科目	教科科目数	
国語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 7科目
地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理、政治・経済』から1科目	1	
数学	『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	2	
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時間	科目・内容等
数学	120分	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』（必須）
理科	180分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』 から2科目選択
外国語	90分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』（必須）
小論文	60分	与えられたテーマについて、1,000字程度で論述する。 論理的思考力、記述力などを評価します。（必須）
面接	—	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを 総合的に評価します。（必須）

(注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲です。

◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。

◆ 『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。

◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

◆ 面接においては、調査書・志願理由書を参考資料として使用します。

◆ 学校推薦型選抜（医学科特別）または国際バカロレア特別選抜（医学科）の第2次（面接）選考に合格している者は、一般選抜の個別学力検査（第2次試験）における面接を免除します。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計点
大学入学 共通テスト	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	400	400 [200×2科目]	400	*	*	1,200
合計	200	100	600	600	700	*	*	2,200

* 『小論文』『面接』は数段階で評価します。

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語): [リーディング(100点満点)×2.4倍]+[リスニング(100点満点)]×0.6倍=300点

第1段階選抜

○以下に定める大学入学共通テストの成績および志願倍率により、第1段階選抜を行います。

大学入学共通テストの配点の合計点	倍率(人数)
原則として 750点以上	約3倍(210人程度)

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。(募集枠の選択パターンは無関係)

最終合否判定

○大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および小論文と面接を数段階で評価し、審査基準とします。小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に、第1志望枠から優先して合格とします(募集枠については、「募集枠について」をご覧ください)。第2志望枠または第3志望枠まで志望した受験者は、第1志望枠で合格とならなかった場合、第2志望枠または第3志望枠での合格の可能性がります。どの募集枠で合格となったかについては、合格発表時に郵送する合格通知書に記載します。

□ 募集枠について 《 (1)一般枠 / (2)地域医療枠 / (3)神奈川県指定診療科枠 》

医学部医学科には、(1)～(3)の3種類の募集枠があります。出願に際しては、各募集枠に対する志望の有無と順位について、以下の5つのパターンから選択します。なお入学後6年間の医学科教育カリキュラムは同一です。

	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5
(1) 一般枠	第3志望	第2志望	第2志望	第1志望	第1志望
(2) 地域医療枠	第2志望	第3志望	第1志望	第2志望	志望なし
(3) 神奈川県指定診療科枠	第1志望	第1志望	志望なし	志望なし	志望なし

(2)と(3)は、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するために設けられています。(2)の地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している7診療科(産科・小児科・麻酔科・外科、内科・救急科・総合診療科)に従事する医師をそれぞれ養成します。(2)(3)の募集枠を志望に含む場合は、本人による「誓約書」、および出身高等学校からの「推薦書」(注)の提出が必要となります。また(3)神奈川県指定診療科枠を志望に含めることができるのは、神奈川県内の高等学校出身者または神奈川県内に1年以上居住したことのある方に限られます。

(注)出身高校からの推薦書が得難い者(高等学校卒業程度認定試験合格者や出身高校が廃校になった者等)については、事前(出願する前)に大学に申し出てください。

(1) 一般枠 (募集人員58名：出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

従来の前期日程として募集してきた枠で、入学後6年間の医学科教育カリキュラムを履修します。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(一般枠)

6年間	2年間	3年間程度	数年間
医学科教育	初期臨床研修	専門医研修	専門性のより高い分野の研修

(2) 地域医療枠 (募集人員10名：出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通)を履修し、卒業後は2年間の初期臨床研修および、その後7年間、神奈川県内の医療機関において勤務します。

この枠の志願者には、出願時に出身高等学校からの「推薦書」(高認試験合格や廃校等の場合は応相談)および地域医療枠用「誓約書」を提出する必要があります。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(地域医療枠)

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラムに沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育	県内の基幹型臨床研修病院が作成するプログラムに基づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において診療業務(地域医療を実践する)に従事 ※1 専門医研修を行うことも可能 ※2 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議可能

(3) **神奈川県指定診療科枠** (募集人員2名：神奈川県内高校出身または1年以上の居住歴が必要)

将来、産科（産科の診療を行う産婦人科を含む）、小児科、麻酔科、外科*、内科、救急科および総合診療科のうち、神奈川県が初期臨床研修修了までに指定する診療科の医療に、初期臨床研修修了後従事することを目的とした募集枠です。この枠では学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から修学資金の貸付を受けることが条件となります（貸付金額等については別紙「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度について」を参照してください）。借り受けた修学資金については、本学を卒業し、初期臨床研修を含む9年間（本学在学期間である6年間の1.5倍の期間）を本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って神奈川県内の病院において、神奈川県知事が指定する診療科の業務に従事することで返還の義務は免除されます。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・地域医療枠と共通）を履修し、卒業後は、神奈川県内で2年間の初期臨床研修を行います。その後、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、神奈川県内の医療機関において7年間の診療業務に従事します。

在学中には、県内地域枠医師や自治医科大学派遣医師とのイベント実施による医学生の交流会等へ参加することができ、卒業後も神奈川県（地域医療支援センター）が行うキャリア支援サポートを受けることができます。

なお、初期臨床研修及び初期臨床研修修了後に勤務する医療機関は、本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って知事の指定する医療機関の中から選定します。この知事の指定する医療機関は、医師が不足している地域における中核的、かつ、勤務体制の整っている医療機関を想定しており、指定診療科の指導の下で勤務していただきます（県立病院に限るものではありません）。また、9年間同一の指定医療機関に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの医療機関に勤務していただく場合もあります。

（※外科とは、日本専門医機構の外科の基本領域とし、具体には外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、小児外科、内分泌・甲状腺外科がこれにあたります。）

▼**在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（神奈川県指定診療科枠）**

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラムに沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育 ※神奈川県より 修学資金を貸与	県内の基幹型臨床 研修病院が作成する プログラムに基づき 初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿って、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において指定した診療科で診療に携わった場合（地域医療を実践している場合）、修学資金の返還義務は免除 ※1 産科、小児科、麻酔科、外科、内科、救急科、総合診療科の中から選択 ※2 専門医研修を行うことも可能 ※3 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議することが可能

キャリア形成プログラムとは、義務年限中におけるキャリア形成について、就業先となる医療機関をコース（診療科）別に示したものの詳細は神奈川県ホームページをご参照ください。URL:<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f535143/kyariakeisei.html>

《**神奈川県指定診療科枠に関する補足事項**》

- 次のような場合には、修学資金の貸付を停止します。
 - ◇ 大学を退学、または退学させられたとき。
 - ◇ 修学生であることを辞退したとき。
 - ◇ 心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなると認められるとき。
 - ◇ 学業成績や品行が著しく不良となったと認められるとき。
 - ◇ 虚偽その他不正な方法により修学資金の貸付けを受けたことが明らかとなったとき。
 - ◇ 第6学年時にキャリア形成プログラムを選択しなかったとき。
 （キャリア形成プログラムの選択に関しては、初期臨床研修修了前に変更することが可能です）
 - ◇ その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなると認められるとき。
- 修学資金返還免除のために必要な勤務期間9年間のうち、妊娠・出産・育児、その他、県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、この9年間には含まれません。
- 初期臨床研修修了後、専門医研修等を行いながら大学院教育を受けることも可能です。

2020（令和2）年度 横浜市立大学 医学部医学科
特別推薦入試・国際バカロレア入試 第2次選考 受験案内

1. 試験日 2019（令和元）年12月7日（土）

2. 試験会場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス

過年度
参考資料

3. 集合場所（面接控室）・集合時刻

面接控室	受験番号	集合時刻
本校舎 1階 108教室	80001～80005 80501～80505	10:00
	80006～80010 80506～80510	11:00
	80011～80015 80511～80513	13:00
	80016～80020 6601～6604	14:00
	80021～80025	15:00

- * 受験番号により集合時刻が分かれていますので、間違えないよう注意してください。
- * 面接控室には、指定された集合時刻の20分前から入室可能です。それより前に到着した場合は、保護者控室でお待ちください。
- * 集合時刻に遅刻しそうな場合は、速やかにアドミッションズセンター045-787-2055に電話連絡すること。

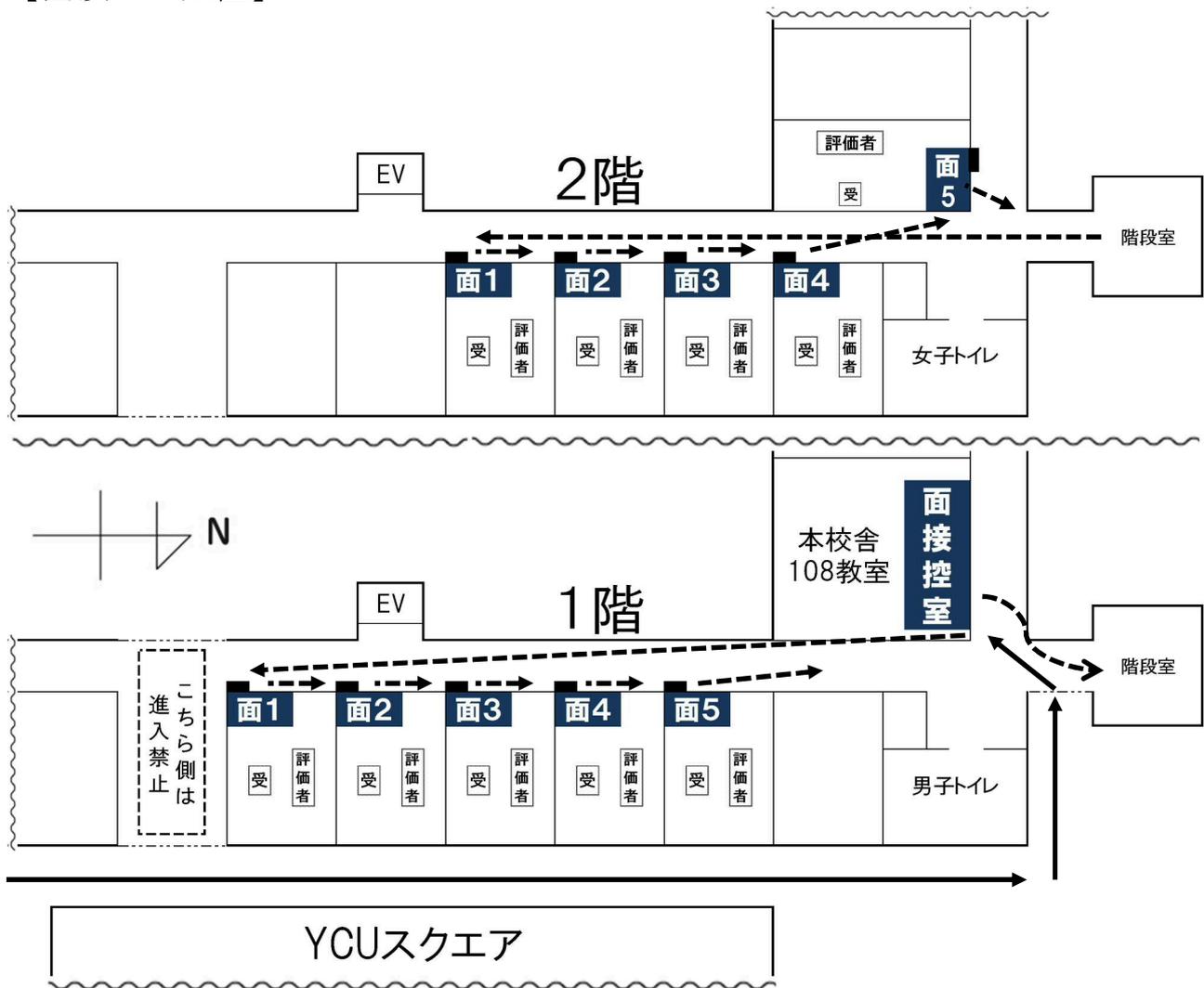
4. 持参物 受験票、この受験案内

5. 面接の実施方法について

面接審査は、MMI（Multiple Mini Interview）の手法により行います。受験者は以下の観点別の5つの面接室を巡り、それぞれ独立して審査を受けます。

評価の観点	内容等
(1) 社会性	「志願理由書1」の内容も合わせ、今までの活動経験から培ってきた社会性について評価します。
(2) 志望理由	「志願理由書2」の内容も合わせ、医療の直面する課題への問題関心や意欲など、医学を志す志望理由を評価します。
(3) 協調性	提示された状況課題（シナリオ）に対する解答により、協調性を評価します。
(4) 独創性	提示された状況課題（シナリオ）に対する解答により、独創性を評価します。
(5) 倫理性	提示された状況課題（シナリオ）に対する解答により、倫理性を評価します。

【面接室の配置】



- ・ 控室集合後、係員による出欠の確認と注意事項等の説明を受け、次ページの時間割に従って順次、第1面接室から第5面接室へと巡って面接を受けます。
 - ＜ 特別推薦入試－県外高校区分 と 国際バカロレア入試 は 2階 ＞
 - ＜ 特別推薦入試－県内高校区分 は 1階 ＞
- ・ 面接室には、この「受験案内」のみ持参することが出来ます。受験票や資料、筆記用具などはカバンの中にしまい、その他の荷物・コートなどとともに控室に置いたまま面接を受けてください。面接中はメモを取ることは出来ません。
- ・ 開始時刻の3分程度前になりましたら、係員が第1面接室の入口まで誘導します。
- ・ 各面接室の入口には机の上にデジタル時計が置いてあり、時間割も掲出してありますので、開始時刻になりましたらドアをノックして中に入り、面接を受けてください。
- ・ 各面接室の中には、受験者用の椅子とテーブル（デジタル時計含む）が用意されています。
- ・ 第3～第5面接室のテーブルには、プリントされたシナリオ（状況課題）も用意されていますので、指示に従って所定時間（1～2分程度）で内容を読み解答してください。
- ・ 1つの面接が終わりましたら、速やかに次の面接室の入口に移動し、次の面接（開始時刻）に備えてください。5番目の面接が終わりましたら控室に戻って係員の確認を受け、全ての荷物を持って帰宅してください。

【注意事項】

- ・ 最初の面接開始～最後の面接終了までは、トイレに行く時間を想定していません。やむをえない場合は、廊下に待機している係員に申し出てください。ただし面接時間の変更・延長はありません。
- ・ シナリオ等の面接内容は、試験当日の17時までは決して他人に話してはいけません。

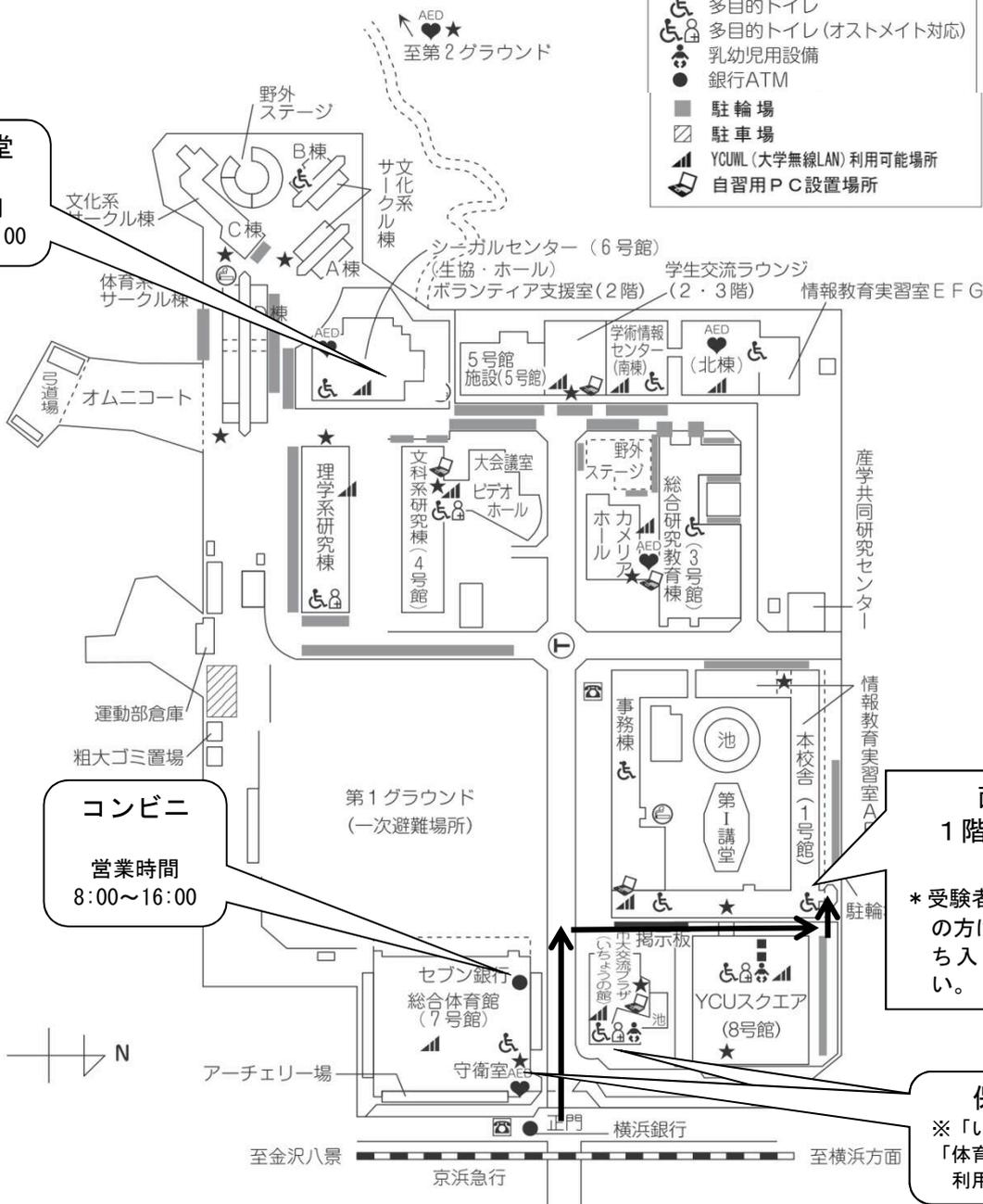
面接時間割

1階（県内高校）					開始～終了	2階（県外高校＋I B）				
面1	面2	面3	面4	面5		面1	面2	面3	面4	面5
80001					10:20～10:28	80501				
80002	80001				10:30～10:38	80502	80501			
80003	80002	80001			10:40～10:48	80503	80502	80501		
80004	80003	80002	80001		10:50～10:58	80504	80503	80502	80501	
80005	80004	80003	80002	80001	11:00～11:08	80505	80504	80503	80502	80501
	80005	80004	80003	80002	11:10～11:18		80505	80504	80503	80502
80006		80005	80004	80003	11:20～11:28	80506		80505	80504	80503
80007	80006		80005	80004	11:30～11:38	80507	80506		80505	80504
80008	80007	80006		80005	11:40～11:48	80508	80507	80506		80505
80009	80008	80007	80006		11:50～11:58	80509	80508	80507	80506	
80010	80009	80008	80007	80006	12:00～12:08	80510	80509	80508	80507	80506
	80010	80009	80008	80007	12:10～12:18		80510	80509	80508	80507
		80010	80009	80008	12:20～12:28			80510	80509	80508
			80010	80009	12:30～12:38				80510	80509
				80010	12:40～12:48					80510
80011					13:20～13:28	80511				
80012	80011				13:30～13:38	80512	80511			
80013	80012	80011			13:40～13:48	80513	80512	80511		
80014	80013	80012	80011		13:50～13:58		80513	80512	80511	
80015	80014	80013	80012	80011	14:00～14:08			80513	80512	80511
	80015	80014	80013	80012	14:10～14:18				80513	80512
80016		80015	80014	80013	14:20～14:28	6601				80513
80017	80016		80015	80014	14:30～14:38	6602	6601			
80018	80017	80016		80015	14:40～14:48	6603	6602	6601		
80019	80018	80017	80016		14:50～14:58	6604	6603	6602	6601	
80020	80019	80018	80017	80016	15:00～15:08		6604	6603	6602	6601
	80020	80019	80018	80017	15:10～15:18			6604	6603	6602
80021		80020	80019	80018	15:20～15:28				6604	6603
80022	80021		80020	80019	15:30～15:38					6604
80023	80022	80021		80020	15:40～15:48					
80024	80023	80022	80021		15:50～15:58					
80025	80024	80023	80022	80021	16:00～16:08					
	80025	80024	80023	80022	16:10～16:18					
		80025	80024	80023	16:20～16:28					
			80025	80024	16:30～16:38					
				80025	16:40～16:48					

【金沢八景キャンパス】

- AED (合計5ヶ所)
- 電話ボックス
- 自動販売機
- 証明書自動発行機
- 多目的トイレ
- 多目的トイレ (オストメイト対応)
- 乳幼児用設備
- 銀行ATM
- 駐輪場
- 駐車場
- YCUNL (大学無線LAN) 利用可能場所
- 自習用PC設置場所

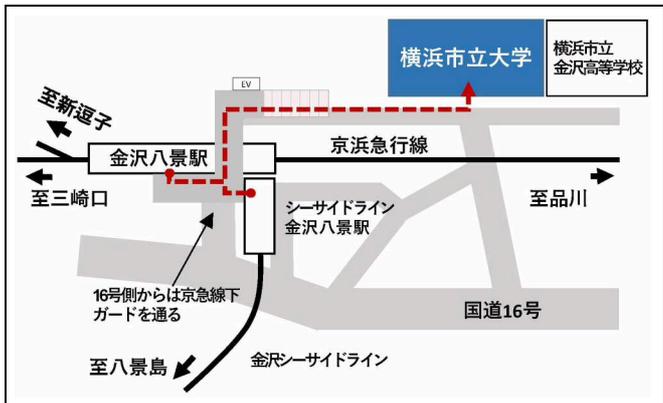
生協食堂
営業時間
11:00~14:00



面接控室
1階108教室

* 受験者本人以外の付添の方は、本校舎内に立ち入らないでください。

保護者控室
※「いちょうの館」と「体育館1階ロビー」が利用可能です。



- 京浜急行線「金沢八景駅」下車 徒歩5分
シーサイドライン「金沢八景駅」下車 徒歩5分
- 京浜急行主要駅から「金沢八景駅」までの所要時間
 - * 「横浜駅」から快特/特急で約 20分
 - * 「品川駅」から快特/特急で約 40分
 - * 「羽田空港駅」から急行・快特/特急で約 40分
 - JR 新杉田駅からシーサイドラインで「金沢八景駅」まで約25分

横浜市立大学 アドミSSIONズセンター 045-787-2055